

放課後デイサービス事業所における自己評価（公表）

公表： 2025 年 12 月

事業所名：児童・放課後等デイサービス てんとう虫

区分	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			一人あたりのスペースの基準は満たしているものの、子ども達の成長に伴い狭く感じる時があります。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			現在の配置数は適切と考えています。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			バリアフリー化の配慮を行っていますが、使用する児童がいない状況です。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎日の朝礼やミーティングの時間を設け、業務の進捗状況を確認し合っています。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			年に一度アンケートを実施し、業務改善を行っています。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			今回の結果もホームページで公開しています。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在、第三者による外部評価は行っておりません。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			事業所内研修以外にも積極的に外部の研修に参加しています。
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			契約時にアセスメントを行い、お子様と保護者の方のニーズを把握し、計画を作成しています。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○	事業所独自のアセスメントシートで保護者の方への聞き取りを行っています。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			活動には担当を決め、子どもの成長に合った内容となるよう工夫しています。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		今後検討したいと考えています。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			平日、休日、長期休暇に応じて活動内容を考え、取り組んでいます。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			お子様の発達段階に合わせ生活面の自立や必要な子には集団活動を組み込んだ計画を作成しています。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			毎日の朝礼でその日の活動内容について話し合う場を設け、活動がスムーズに行えるよう工夫しています。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎から事業所に戻ってくる時間によっては翌日に振り替えることがあります。

区分		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			記録はその日の活動等の詳細を記入し、支援の改善につなげています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか		○		基本活動を意識し支援を行っていますが、地域交流の活動は少ないと感じています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			サービス担当者会議には、児童発達支援責任者が参加しています。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			できる限り学校とは情報共有を行い、スムーズに送迎が行えるよう工夫しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在、医療的ケアが必要な児童は利用していません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	今後必要であれば保育園等と情報共有を行いたいと考えています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	昨年度、障害福祉サービス事業所等へ移行する児童はいませんでした。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			研修には積極的に参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		今のところ障害の特性から交流が難しい児童が多いですが、軽度の子は児童館へ出かける機会もあります。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	今後検討していきたいと考えています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡帳や送迎時等で児童の様子を伝え合い、共有しています。
保護	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		ペアレント・トレーニングという難しいものではないですが、家庭支援は行っています。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者の方から相談があった時は、困り感を把握し問題解決に努めています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	今後検討したいと考えています。

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
受 者 へ の 説 明 責 任 等	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情解決者は契約時に説明し、明確にしています。苦情は原因を追究し、ご要望と改善に努めています。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的にお便りを発行し、活動の様子やイベント等情報発信しています。
	35 個人情報に十分注意しているか	○			今年度プライバシーマークを取得し、個人情報の取り扱いには十分注意しています。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			写真や絵カード等を用いて意思の疎通が出来るよう工夫しています。
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	子ども達の特性や地域住民の方の障害への理解を考えると、難しい現状です。
非 常 時 等 の 対 応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		緊急時の避難場所は保護者の皆様に周知していますが、マニュアル等も今後必要であれば周知したいと考えています。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			定期的に避難訓練を行っています。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に虐待防止委員会を開催し、内容は職員に周知しています。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		虐待防止委員会で決定していますが、やむを得ず身体拘束を行う場合のお子様や保護者の皆様への説明については今後検討したいと考えています。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	食物アレルギーがある児童は、現在利用していません。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットはこまめに作成するよう心がけ、定期的に会議を行い、共有しています。